

製品名: STYK1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80619**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	STYK1
別名	NOK; SuRTK106; DKFZp761P1010
遺伝子 ID	55359.0
SwissProt ID	Q6J9G0
免疫原	大腸菌で発現した STYK1 の精製された組み換え断片。

背景

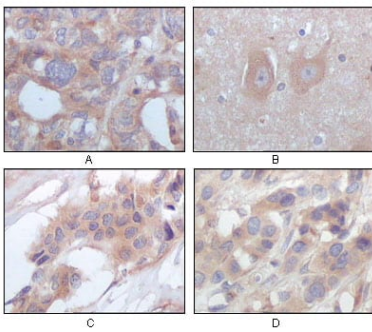
プロテインキナーゼ（PK）は、よく研究されているものの、最も多様性に富むタンパク質スーパーファミリーです。プロテインキナーゼによる基質タンパク質のリン酸とセリン、スレオニン、チロシン残基の可逆的な共有結合は、生理学的プロセスを制御する普

適的な細胞メカニズムであると考えられます。ほとんどのシグナル伝達経路は、何らかの時点でプロテインキナーゼに作用することが知られています。本研究では、ヒト受容体型プロテインキナーゼ cDNA STYK1 を報告します。STYK1 cDNA は 2749 塩基対の長さで、422 個のアミノ酸をコードするオープンリーディングフレームを含みます。STYK1 遺伝子はヒト染色体 12p13 にマッピングされ、11 個のエクソンが同定されました。RT-PCR により、STYK1 はヒト組織で広く発現していることが示されました。

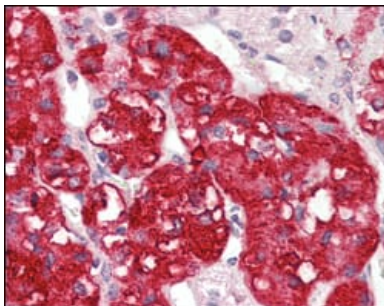
研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト卵巣癌 (A)、正常大脳組織 (B)、乳房浸潤癌 (C)、乳房浸潤癌 (D) の免疫組織化学分析。STYK1/NOK マウス mAb と DAB 染色を使用して細胞質局在を示しています。



STYK1/NOK マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト副腎組織の免疫組織化学分析。